

復興支援チャリティ演奏会 夏の夜のクラシックコンサート

3.11 から生まれた縁がバルセロナから福島・東北へ。夜の本堂で奏でる弦楽四重奏。

MUSIC BY

QUATRE GATS

クアトラ・ガッツ～4匹の猫～管弦四重奏団



長谷川 康
YASUSHI HASEGAWA
第1バイオリン



籠島 弥生
YAYOI KAGOSHIMA
第2バイオリン



御供 和江
KAZUE MITOMO
ビオラ



入交 滋
SHIGERU NYUKO
ファゴット

第1部 トーク ～バルセロナと日本の3.11をめぐって～
第2部 チャリティコンサート

barcelona

fukushima

QUATRE GATS

【クアトラ・ガッツ四重奏団とは？】

東日本大震災を機にそれぞれの立ち位置から支援活動を続けている4人によって結成されたカルテット。バイオリンとビオラの3人は国立音楽大学の同級生。バルセロナ在住の音楽家・籠島弥生の年に一度の帰国に合わせ、宮城県を中心に東日本大震災の被災地を巡り念願の復興支援コンサートが初めて実現する。4人とも猫が大好きなことから、カタルーニャ語で「4匹の猫」を意味する「クアトラ・ガッツ」と命名された。

2019年
8/7



会場にチャリティ募金箱を設置いたします。当日お寄せいただいた募金はすべて「みちのく未来基金」「東北音楽療法推進プロジェクト・えころん」に寄付されます。

(水) 入場無料・ドネーション歓迎



申込 info@namastefukushima.org TEL 024-534-0939 (安洞院) または申込フォーム→

◎お申込の際は ①代表者様のご氏名 ②人数(うち学生の人数) ③お電話番号をお知らせください。

18:30 開演

開場 18:00 終了予定 20:00

於 安洞院本堂

〒960-8202 福島市山口字寺前5番地

対象：小学生以上(未就学児不可)
小中学生は保護者同伴となります
定員 100名(先着順での予約です)

主催：ナマステふくしま実行委員会 協力：未来の祀りふくしま実行委員会
後援：福島県教育委員会・福島市・福島市教育委員会

ク

「アトラ・ガッツ」。「四匹の猫」を意味するこの言葉でピンと来た方もいるのではないだろうか。そう、この名前はスペイン・カタルーニャ州バルセロナの旧市街地にある、世界各国から人々が訪れるカフェ。当時弱冠18歳だったピカソが芸術家仲間たちと出入りして熱い議論が交わされていた場所として有名です。若き日のピカソは仲間たちと店のメニューやポスターをデザインしていたといわれています。

2019年3月11日、安洞院にて行われた「3・11祈りの日」(未来の祀りふくしま実行委員会の主催)ではバルセロナの日本人団体「コレカラ・ハボン」の協力により、スペインから震災をテーマとした手紙が寄せられ、バルセロナ市内・地中海の海辺で震災発生時刻に黙祷を捧げる現地の映像が日本に届けられました。

そのメンバーのひとりでもある籠島弥生さんとの縁が繋がり、仙台フィルのメンバーの皆さんとの演奏ツアーを本堂にて企画することとなりました。当日は子どもも坐禅会も開催され、夏の夜の本堂にキャンドルのあかりを灯し、小学生からご年配の方まで、皆さまと一緒にカルテットの奏でる音楽に耳と心を傾けたいと存じます。ぜひご家族皆さままでお出かけください。

発起人 横山俊顕

【今回の募金寄付先事業について】

「みちのく未来基金」

<http://michinoku-mirai.org/>

「東北音楽療法推進プロジェクト・えころん」
<https://ekolon.jp/>

演奏者プロフィール



長谷川 康 第1バイオリン
YASUSHI HASEGAWA

沼津市生まれ。国立音楽大学卒業。1992年仙台フィル入団。2011年1月よりアマチュアの石巻市民交響楽団のコンサートマスターも務める。タレント活動としては仙台ラジオ3(FM76.2)の番組『Buona Musica!』のパーソナリティも15年目を迎えている。2003年10月に「みちのくプロレス」、2018年11月には「プロレスリング・ノア」のリング上で演奏するなど、ユニークな活動もしている。



籠島 弥生 第2バイオリン
YAYOI KAGOSHIMA

横浜市生まれ。国立音楽大学卒業後、スペイン・バルセロナにてカレーロ音楽院室内楽コース修了。現在バルセロナ・メトロポリタン交響楽団所属。ソプラノ・ピアノとのトリオ「Avec Plaisir」としても活動中。2011年3月よりバルセロナ在住日本人音楽家たちと支援団体「フォルサ・ジャポー」を立ち上げ、チャリティコンサートを行っている。また、岩手日報日曜版「世界は今」コーナーも執筆中。



御供 和江 ピオラ
KAZUE MITOMO

新潟県長岡市生まれ。国立音楽大学ヴィオラ専攻卒業。卒業後フリー奏者を経て仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。Chambre dix、カルテット Fides など、室内楽の演奏活動も精力的にこなし、《(財)音楽の力による復興センター》の趣旨に賛同し被災地各地で多数演奏している。



入交 滋 ファゴット
SHIGERU NYUKO

大阪府生まれ。桐朋女子高(共学)を経て、ドイツ留学。ハンブルグ交響楽団在籍。帰国後仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。オーケストラの活動の他 Chamber dix など室内楽の分野でも活躍。震災後、復興支援の演奏会にも多数参加。

諸注意

必ずお読みください

- ・終演時間が遅いため未就学児の入場はご遠慮ください。
- ・会場への飲食物のお持ち込みはご遠慮ください。
- ・会場での撮影や録音は禁止とさせていただきます。
- ・当日は駐車場が混み合います。3分ほど歩く場所もございますのでお時間にゆとりを持ってお出かけください。

会場へのアクセス

会場 / 安洞院
〒960-8202 福島市山口字寺前5
TEL 024-534-0939 FAX 024-533-6785
<http://antouin.com>

車	東北道福島西ICより 30分 東北道福島飯ICより25分 駐車場100台以上可(無料)
タクシー	JR福島駅より20分
バス	大波・掛田方面「文知摺」 バス亭より徒歩15分

